

文化放送SDGsスペシャル

「鈴木福の未来に福あれ！～現代の渋沢栄一を探せ」

ご協賛プラン



文化放送SDGsスペシャル「鈴木福の未来に福あれ！～現代の渋沢栄一を探せ」



SDGsは2030年までに私たちが達成すべき17の目標を掲げています。目標達成のために求められるのは、社会を変革すること。これまでのやり方を見直し、新しい価値観に基づいて社会をより良いものに作り替えていくことです。

わが国にはビジネスを通じて社会を変革した先駆者がいました。

渋沢栄一です。

生涯に約500の企業に関わり、600もの教育機関と社会事業を通じてより良い社会の実現に尽力しました。

道徳と経済の一致を説いた姿勢は、まさにSDGsを先取りしています。

文化放送は2022年3月に開局70周年を迎えます。

今年4月からアニバーサリーイヤーに入ることも踏まえ、

放送局としての社会的存在意義や未来志向の情報発信の一環として

渋沢栄一の思想とSDGsを組み合わせた特別番組を4回シリーズで放送します。

社会起業家の先駆者である渋沢栄一の思想を見つめ直し、

社会変革のヒントを探るとともに、

渋沢のDNAを受け継ぐ現代の先進的な企業や社会起業家にもスポットを当てます。



「論語と算盤」 渋沢栄一 の思想とSDGsの理念



1840年、現在の埼玉県深谷市の農家に生まれた渋沢栄一は、家業を手伝いながら幼い頃から「論語」などを学びます。

一橋慶喜に仕えた後、27歳の時には水戸藩主・徳川昭武に随行してパリの万国博覧会を見学、先進諸国の社会を目の当たりにしました。

帰国後は、大蔵省の一員として新しい国づくりに深く関わり、1873年に大蔵省を辞した後は一民間経済人として活動。第一国立銀行を拠点に株式会社組織による企業の創設・育成に注力し、生涯に500もの企業に関わったといわれています。

また、渋沢栄一は

**『一人だけが巨富豪になっても、そのために社会の多数が
貧困に陥るようでは、その幸福は継続されない』**

と語り「道徳経済合一説」を説き続け、およそ600の教育機関・社会公共事業の支援に尽力。その思想はSDGsの理念に通じるものがあります。

シリーズで伝える意義と想定テーマ



SDGsを構成する17の目標。

ひとつひとつが大きなテーマで、それぞれ課題や展望を抱えています。

文化放送では2021年度に4回特別番組を放送しますが、
放送回ごとにテーマを絞り込むことで、
より深く・わかりやすく考えるきっかけを作ります。

放送回ごとの想定テーマ

- ①7月22日(木) **海の日** **放送済** …14.海の豊かさを守ろう
- ②9月20日(月) **敬老の日** **放送済** …3.すべての人に健康と福祉を
- ③11月23日(火) **勤労感謝の日** **完売御礼** …8.働きがいも経済成長も
- ④22年1月10日(月) **成人の日** …10.人や国の不平等をなくそう



シリーズ統一パーソナリティ 鈴木福



2004年6月17日生まれ。現在高校2年生の16歳。

2006年『いないいないばあっ!』でデビューし、その後は人気子役としてドラマ、バラエティ、CM等で幅広く活躍。ことし春からはNHK高校講座「化学基礎」に出演するなど、さらにそのフィールドを広げています。

また、以前より環境問題やSDGsへの興味があり、2019年には「SDGs未来会議」のスペシャルサポーターに就任、「SDGsこどもサミット」に出席したほか、2020年には愛知県での「海ごみ減らそうプロジェクト」に参加し、木曽川河川敷にて清掃活動を行いました。

SDGsが掲げる目標達成期限の2030年には26歳となる鈴木福さんをパーソナリティに迎えることで、未来志向で社会の在り方を考えていきます。



海ごみ減らそうプロジェクトの様子
(鈴木福オフィシャルブログより)

番組概要



タイトル

文化放送SDGsスペシャル

「鈴木福の未来に福あれ！～現代の渋沢栄一を探せ」

放送日

7月22日（木）	海の日
9月20日（月）	敬老の日
11月23日（火）	勤労感謝の日
22年 1月10日（月）	成人の日

放送時間

9：00～10：55（生放送/事前収録）

出演者

鈴木福（シリーズ統一パーソナリティ）ほか

※放送回ごとのテーマに即した
専門家等をブッキング予定



番組内での付帯展開 ～セカンドハーベスト・ジャパンとの連携



SECOND
HARVEST
セカンドハーベスト ジャパン

4回の特番内で、日本初のフードバンクの認定NPO法人「セカンドハーベスト・ジャパン」と連携し、家庭で余っている缶詰などの食料の提供や寄付を呼びかけ、リスナーに身近な「食」から社会貢献をはかります。

セカンドハーベスト・ジャパン

「全ての人に食べ物を」という理念のもと、また食べられるにも関わらず廃棄される食品を引き取り、児童養護施設の子どもなど、食べ物に困っている人に直接届ける日本初のフードバンク団体です。

文化放送は以前よりセカンドハーベスト・ジャパンと連携。2019年11月3日、文化放送が主催したイベント「浜祭」では「こどもたちに笑顔を！愛の缶詰大作戦！」を共同で実施、フードロス問題に関する啓もうとともに缶詰の寄付を呼び掛けたところリスナーから130.8kg、632個の缶詰が寄せられました。



「浜祭」での「こどもたちに笑顔を！愛の缶詰大作戦」の様子
(2019年11月3日 増上寺にて)

22年1月10日（成人の日）放送分 提供プランのご案内

①取材パブリシティ付きプラン

特番 1回 共同提供

- ・CM秒数 120秒分
- ・クレジット 2回

※CM制作費別途

特番内 取材パブリシティ (5分)

…特番内にてSDGsに即した貴社の取組を紹介。
事前取材や当日の担当者ご出演等、
5分程度のコーナーを展開します。

- ※事前取材は弊社アナウンサーが行います
- ※取り上げる内容については調整となります。
- ※時間はあくまで目安です。

※セールス締切は12月13日（月）

※最新のセールス状況等、詳細は弊社営業担当までお問い合わせください

2口限定
1社決定により残1口

150万円 (税別) +

付帯サービス！
プラン①のご提供で、
「**グリーン電力証書**」進呈！
※先着1社様に限り
※詳細は次ページ参照



②単純提供プラン

特番 1回 共同提供

- ・CM秒数 60秒分
- ・クレジット 2回

※CM制作費別途

5口限定

60万円 (税別)

文化放送は、祝日の放送で使用する電力を「グリーン電力」で賄っています。
渋谷栄一の特番も祝日に放送しています。そのため、国内の自然エネルギー普及や温暖化の抑制、省エネルギー（化石燃料の消費削減）等に貢献したとみなされる「グリーン電力証書」を**ご協賛企業様名義**でお届けすることができます。

「グリーン電力証書システム」の「グリーン電力証書」とは？

証書見本



「**グリーン電力証書システム**」とは、自然エネルギーにより発電された電気の環境付加価値を、証書発行事業者が第三者認証機関（一般財団法人日本品質保証機構）の認証を得て、「グリーン電力証書」という形で取引する仕組みです。

「**グリーン電力証書**」を購入する企業・自治体などが支払う費用は、証書発行事業者を通じて発電設備の維持・拡大などに利用されます。証書を購入する企業・自治体などは、「グリーン電力証書」の取得により、発電設備を持たなくても、証書に記載された電力量（kWh）相当分の自然エネルギーの普及に貢献し、グリーン電力を利用したとみなされるため、地球温暖化防止につながる仕組みとして関心が高まっています。

文化放送のSDGsに関する取り組み



文化放送は国連が世界各国の主要な報道機関に参画を呼び掛けているSDGメディア・コンパクトに2020年に署名しましたが、以前から環境などに関する情報を発信し続けてきました。1996年に「エコライフ情報」を放送開始、その後リニューアルを経て2020年春からは「SDGs Voice」と題して放送枠を拡大。身近な環境問題から企業の社会貢献活動、NPOの取り組みについてキャスターが自ら取材し、継続的に伝えています。

「SDGs Voice」

放送日時：毎週月～金曜 17:50～17:55

出演者：伊藤佳子 鈴木純子 ほか

過去の取材例：

- ・バリアフリーマップ「WheeLog」
- ・ヘッドネーションの紹介と体験レポート
- ・海洋プラスチックごみ対策の新素材
- ・避難所暮らしを疑似体験するイベント
- ・国際ガールズデーとジェンダー問題
- ・江の島での清掃活動「海さくら」
- ・オーガニックコットンの紹介
- ・子育て家庭支援「子ども宅食」 ほか

